（専門試験　司書　NO.1）

公立図書館の図書館協議会に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1．図書館法では，都道府県立図書館に図書館協議会を設置することが義務付けられている。

2．図書館法では，図書館協議会の委員には当該図書館の職員を含めることが義務付けられている。

3．図書館の設置及び運営上の望ましい基準では，図書館協議会の委員は司書となる資格を有する者が望ましいとされている。

4．図書館の設置及び運営上の望ましい基準では，公立図書館の館長は図書館協議会が任命することが望ましいとされている。

5．図書館の設置及び運営上の望ましい基準では，図書館協議会の委員は地域の実情に応じ多様な人材の参画が望ましいとされている。

正答番号　　５

（専門試験　司書　NO.2）

『日本十進分類法新訂10版』（NDC）の分類作業に関する次の文中のＡ～Ｃの｛　　｝内からいずれも妥当なものを選んでいるのはどれか。

分類作業とは，対象資料のＡ｛ア．階層構造／イ．主題分析｝により把握した主題を最も的確に示す分類記号を付与することである。複雑な主題の場合は，その主題を十分に表現するために複数の主題要素各々に対応した分類記号の組合せが必要となるのが一般的である。しかし，Ｂ｛ア．分析合成型分類法／イ．列挙型分類法｝であるNDCでは，原則として細目表の分類記号同士を組み合わせることはしない。細目表から対象資料の主題を代表する一つの分類記号を選択することが基本となる。したがって，それを合理的に首尾一貫して行うための作業指針となるＣ｛ア．統制語彙／イ．分類規程｝に留意しなければならない。

	A	B	C
1．	ア	ア	イ
2．	ア	イ	ア
3．	イ	ア	ア
4．	イ	イ	ア
5．	イ	イ	イ

正答番号　　５